

令和8年度老人保健健康増進等事業（老人保健事業推進費等補助金）事業概要

社会福祉法人仁至会 認知症介護研究・研修大府センター

事業名	事業実施目的・事業内容
<p>若年性認知症の人の一般就労継続に向けた支援体制構築に関する調査研究事業</p>	<p>若年性認知症の人の一般就労継続を目的に、企業に対する「治療と仕事の両立に関する手引き」の効果的な普及・啓発の方法を検討するとともに、医療機関への早期の受診勧奨を促進するための方策を明らかにする。併せて、若年性認知症支援コーディネーター等と、企業における産業医や両立支援コーディネーター等の多様な主体の連携・協働のあり方について検討する。このため、企業関係者、全国の産業保健総合支援センターや地域障害者職業センター等の就労支援機関、産業医、若年性認知症支援コーディネーター等を対象に、支援実態を調査の上、検討する。成果物として手引書の作成や成果報告会を通じて事業主・産業保健スタッフ等の対応力向上を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 以下の各項目を検討するために、検討委員会および作業部会を設置する。 (2) 若年性認知症の人の一般就労継続支援に関する具体的な支援の実態把握や「治療と仕事の両立に関する手引き」の普及・啓発の方策を検討するため、一般企業の人事労務担当者や産業医、産業保健総合支援センター、地域障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター、産業医・産業保健スタッフ等、若年性認知症支援コーディネーターを対象に調査を行う。 (3) 一般就労継続が実現できた若年性認知症の人の職務や対応の内容、外部機関との連携など一連の支援内容をまとめた好事例を収集する。 (4) 調査結果等を踏まえて、手引書と事例集を作成する。また、併せて、若年性認知症ハンドブックの改訂を行う。 (5) 調査結果等を踏まえて、成果報告会を開催し、周知を図る。 (6) 報告書を作成する。